



ネットモラル教室を開催しました

6月30日（金）に筒井愛知先生を講師にお迎えして「ネットモラル教室」を実施しました。便利な道具である「スマホ」や「SNS」も、使い方によってはトラブルや犯罪の原因となったり、多くの時間や金銭を浪費してしまったり、ネット依存やゲーム依存などの病気になってしまったりすることがあります。そうならないようにするために、便利の裏の落とし穴を知り、上手に使うためのブレーキ（頼りすぎない・ネットに逃げない・信じすぎない等）を身につけることの大切さについてお話いただきました。

私が一番心に残ったのは、「目の前の相手や現実の体験を大切にする！」「自分を育てるのは自分！」という言葉です。そして自制心をもって、「道具（スマホ）に使われる」のではなく、「道具（スマホ）を賢く使いこなす」ことが大切だと思いました。しかしながら、子どもたちが自分だけでスマホなどの便利さや楽しさの誘惑に打ち勝つのは難しいこともあるでしょう。そういう時こそ、ご家族の方の支えが必要になってくるのではないのでしょうか？ 筒井先生が講演の後で配布し、家庭に持ち帰った資料の中には、「ルール作りのポイント」が示されています。時間（1日〇時間まで）・時刻（〇時まで）使う場所・話題・状況・料金・契約内容などのルールをご家庭でよく話し合ってくださいとともに、トラブル（個人情報への漏えいや人権侵害等）につながる使い方にならないようご指導をお願いします。学期末懇談の時に岡山県教育委員会作成の保護者用リーフレット「今こそ見直そう！わが家のスマホ・ネットルール」を配布しますので、そちらも参考にして、ご家庭でのルール作りをお願いします。（直前のご案内にもかかわらず、ご参観くださった保護者・地域の方、ありがとうございました。）



備南東地区大会を終えて

6月中旬に実施された備南東地区大会。練習通りの力が発揮できて勝利を勝ち取ることができた人もいれば、自分やチームの力を十分発揮しきれなかった人、練習の成果を発揮する場面がなかった人もいたかもしれません。今まで懸命に練習に取り組んできた人ほど、成果が上がらなかったことに悔しさを感じているのではないのでしょうか。けれど、中学校の部活動の本来の目的に立ち返って考えてみてください。皆さんは今までの部活動の練習や大会を通して、勝敗を超える成果を何か得ることができましたか？

県大会への出場が決まっているバレーボール部女子（ベスト8）、ソフトテニス部男子ペア、卓球部男子個人・女子個人、水泳個人、柔道個人は7月に行われる県大会で、また吹奏楽部もコンクールで自分たちのベストが発揮できるよう頑張ってきてください。惜しくも県大会出場を逃した部も、3年生の最後の試合に向けて、また、新チームでの新たな目標に向けて、自分たちを心身ともに成長させることのできる活動を進めていってください。

七夕の短冊には夢がいっぱい！！

7月7日は七夕。どの学年でも、朝の会の後に廊下にある笹の枝に願い事を書いた短冊を飾る生徒の姿が見られました。短冊には「〇〇になれるように」「～ができるようになりますように」の願いや「□□になる」「△△をする」といった意思表示が書かれています。

4月に実施した岡山県学力・学習状況調査の「将来の夢や目標がある」という質問への肯定的回答は、1年生で93.7(県+11.3)、2年生で62.8(県-7.9)でした。(3年生は7月末に結果がでます) 学年が進むにつれて肯定的回答が低くなっていく傾向がある質問ですが、「夢や目標」は「大人になって就きたい仕事ややりたいこと」だけではないと思います。七夕の短冊に書かれた「夏の大会で」「次のテストで」・・・など少し先の未来に自分ができるようになりたいこと、やりたいことも立派な「夢」「目標」だと思います。皆さんの中学校生活が「夢」や「目標」に満ちあふれたものになればと願っています。

